

教育研究所通信

発行：都城市教育研究所

第8号 令和5年 11月 27日

研究授業～その4～「子どもたちが主役の授業【わ・さ・び】を目指して！

山之口小の赤木惇一教諭が、研究授業を11月16日（木）に行いました。今回は、1年生の国語の授業です。国語科班は、子どもたちが主役の授業を目指すために、IOR サイクルを意識した授業を進めています。特に本時では、ワークシートと Google jamboard を活用しました。Google jamboard の操作では、自動車の「しごと」と「つくり」を線で結ぶことで、1年生の子どもたちでも思考を整理できるように工夫しました。入学して8か月ですが、タブレットを使った学びも進んでいるようでした。

※I：インプット（かかわる）、O：アウトプット（表現する）、R：リフレクション（振り返る）



学習計画表による学習の見通し



ワークシートにまとめる



自動車のしごととつくりを結ぶ

第1学年 国語科学習指導案

都城市立山之口小学校
授業者 赤木 惇一

1 単元名

せいめいする文しょうをよもう（教材：じどう車くらべ）

5 本時の目標

はしご車の資料から、その「しごと」と「つくり」を捉えることができる。【思考力・判断力・表現力等】

6 学習指導過程

段階	学習活動及び学習内容	指導上の留意点	評価基準 【観点】 (評価の方法)	ICT 活用	参観の視点
導入 5分	1 本時のめあてと活動の流れを確認する。	㊸ 学習計画表から本時の学習の見通しをもたせる。			
展開 35分	2 文章や絵からはしご車の「しごと」と「つくり」を考える。 3 はしご車の「しごと」と「つくり」をワークシートにまとめる。 4 「しごと」に合う「つくり」を組み合わせる。 5 「しごと」の説明に合う「つくり」について話し合う。	㊹ はしご車を知らない児童のために挿絵や文章を用意し、どんな自動車なのか想像できるようにする。 ○ Google jamboard を活用し、児童が理解できているかを確認する。 ○ 切り返しの発問を通して、児童の思考が深まるようにする。	はしご車の資料から、その「しごと」と「つくり」を捉えることができる。 【思考力・判断力・表現力等】 (ワークシート・Google	Google Jamboard	Google Jamboard は児童の思考を整理するのに有効であったか。教師の切り返しの

本通信についてのお問合せ

■都城市教育研究所 市役所南別館3階 電話：23-7167（所長直通）23-9544（学校教育課）■